

実施報告書

田迎南校区、防災訓練

＜田迎南小学校避難所＞

日時 平成 30 年 11 月 11 日(日) 午前 10 時～12 時

場所 田迎南小学校 体育館

田迎南校区防災連絡会

平成 30 年 11 月 13 日

平成 30 年度

田迎南校区防災訓練

2016 年 4 月の熊本地震の教訓のもと、
当校区の対策として大災害発生を想定した
住民参加による避難所運営を実施します。

■実施日

11月11日(日)

午前 10:00 ~ 12:00

■集合場所・時間

1・2・3 町内の方は午前10時

田迎南小学校 体育館前

4・5 町内の方は午前10時

浜線健康パーク 体育館前

各集合場所へは、徒歩または自転車等でお越しください。
車はご遠慮下さい。

参加者全員に
α米進呈

当日会場では、AED の操作訓練、
段ボールでベッド作製、貯水機能付
給水装置取付け訓練（南小会場）、
α米炊飯等を予定しています。

■主催 田迎南校区防災連絡会

(田迎南校区自治協議会、熊本市、田迎南小学校、浜線健康パーク)

■協力 南消防署・幸田交番・平成とうや病院 熊本第一病院・ささえりあ幸田

防

災

訓

練

平成 30 年 11 月 12 日

実施報告

催事名	田迎南校区防災訓練 田迎南小学校避難所
期日	平成 30 年 11 月 11 日(日) 午前 10 時～12 時
場所	田迎南小学校 体育館及び教室
主催	田迎南校区防災連絡会 (田迎南校区自治協議会、熊本市、田迎南小学校、浜線健康パーク)
協力	南消防署、幸田交番、平成とうや病院、熊本第一病院、ささえりあ幸田
参加住民	128 名(1 町内 48 名、2 町内 28 名、3 町内 52 名)
スタッフ合計	43 名 運営委員会スタッフ 27 名、協力スタッフ 16 名(南消防署 4 人、幸田交番 3 人、熊本市 6 人、平成とうや病院 2 人、 ささえりあ幸田 1 人)

【目的】

2016 年熊本地震の教訓から大災害発災時に地域(校区)で減災に持っていくことである。大災害発災した場合行政には限界があり、事前に校区で具体的な対策を講じることが唯一減災の方法である。これが防災連絡会の設立目的であり、今回の避難所運営委員会の防災訓練の実施である。

【総括】

当日は天気も良く訓練開始時には多くの人々が訪れた。各町内約 40 人動員目標(3 町内 120 人)としていたが、目標どおりの 128 人の参加者となった。

訓練全体を通して各班(4 班と運営本部)は初回の訓練としては十分な結果を残せたと思う。これは事前に全体会議を 3 回行い、それぞれの役割を理解していたからだ。

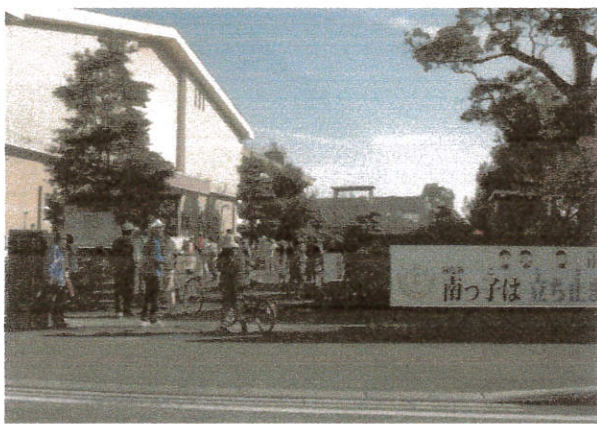
また訓練内容も市や病院の協力により豊富でテンポ良く進み、途中退席者はほとんどいなかった。ただ住民の受け取り方は様々だ。「訓練が役にたった」と言う意見を多く聞いたが、「段取りが悪い」、「開場までだいぶ待った」との意見もあった。

運営委員会の組織づくりと訓練実施までこぎつけたことは成功だったと思う。しかし住民の理解はまだ不十分だ。今後は地域住民全体で一致団結した組織にもっていかなければならない。そのためには定期的な訓練活動を通してもっと住民の理解と協力が必要である。

南小正門



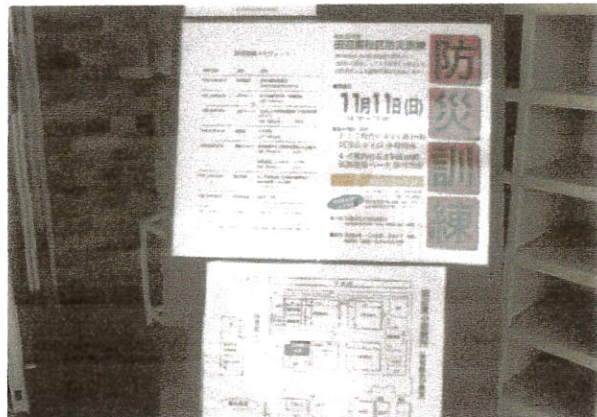
住民集合もよう



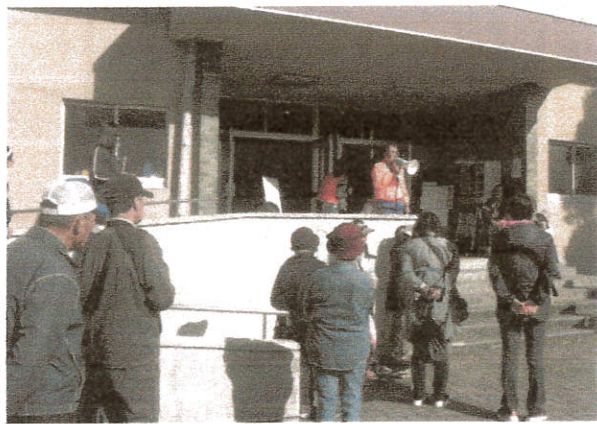
入場開始



首かけ訓練

体育館入口
(訓練ポスター・当日スケジュール・会場内レイアウト)

訓練挨拶(永廣防災連絡会長)



受付



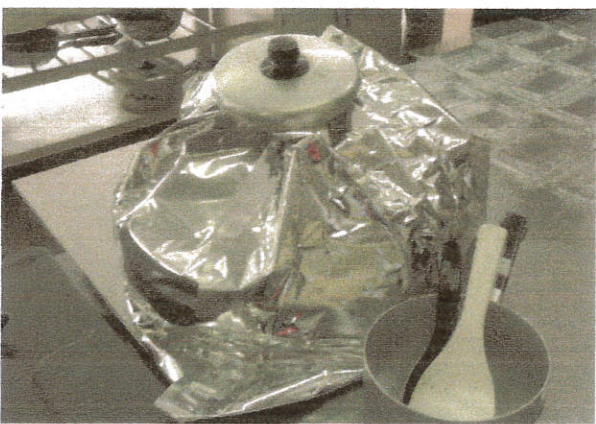
会場もよう



受付終了



α 米炊飯開始



α 米炊飯 (進呈用)



南消防署による救急処置訓練②



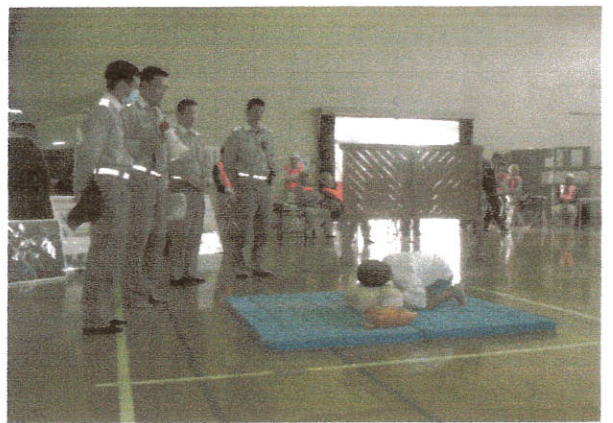
平成とうや病院 看護師による応急処置訓練



α 米炊飯出来上がり



南消防署による救急処置訓練①



南消防署による AED 訓練①



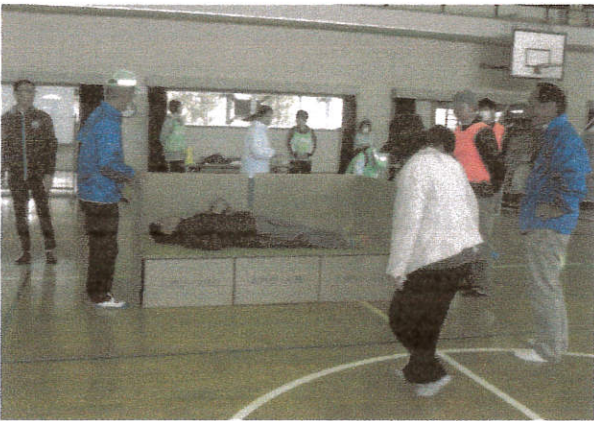
南消防署による AED 訓練②



ベッド完成



住民に段ボールベッド体験②



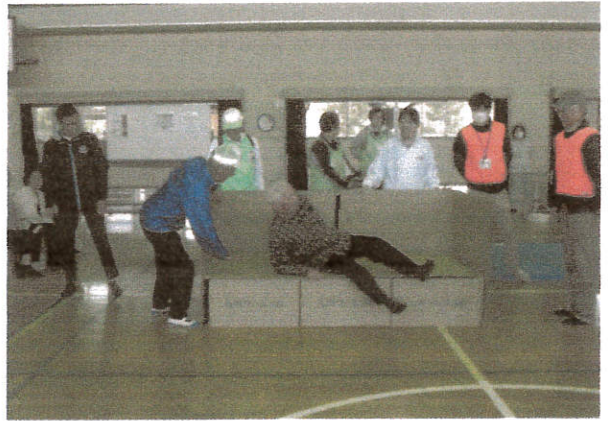
上下水道局による貯水機能付き給水装置取り付け訓練②



段ボールでベッド作製訓練



住民に段ボールベッド体験①



上下水道局による貯水機能付き給水装置取り付け訓練①



防災訓練終了 α米とペットボトル進呈



平成 30 年度、田迎南校区防災訓練実施計画

- 1、目的 2016 年 4 月の熊本地震の教訓のもと当校区の対策として大災害発生を想定した住民参加による避難所運営を実施する。
- 2、実施日 平成 30 年 11 月 11 日(日) 10:00~12:00
- 3、会場 田迎南小学校避難所(1・2・3 町内 120 人)、
浜線健康パーク避難所(4・5 町内 80 人)
- 4、参加者 300 人(南校区住民 200 人、スタッフ 80 人、協力者 20 人)
- 5、主催 田迎南校区防災連絡会(田迎南校区自治協議会、熊本市、田迎南小学校、浜線健康パーク)
- 6、協力 南消防署、幸田交番、平成とうや病院、熊本第一病院、ささえりあ幸田)

<田迎南小学校避難所>スケジュール

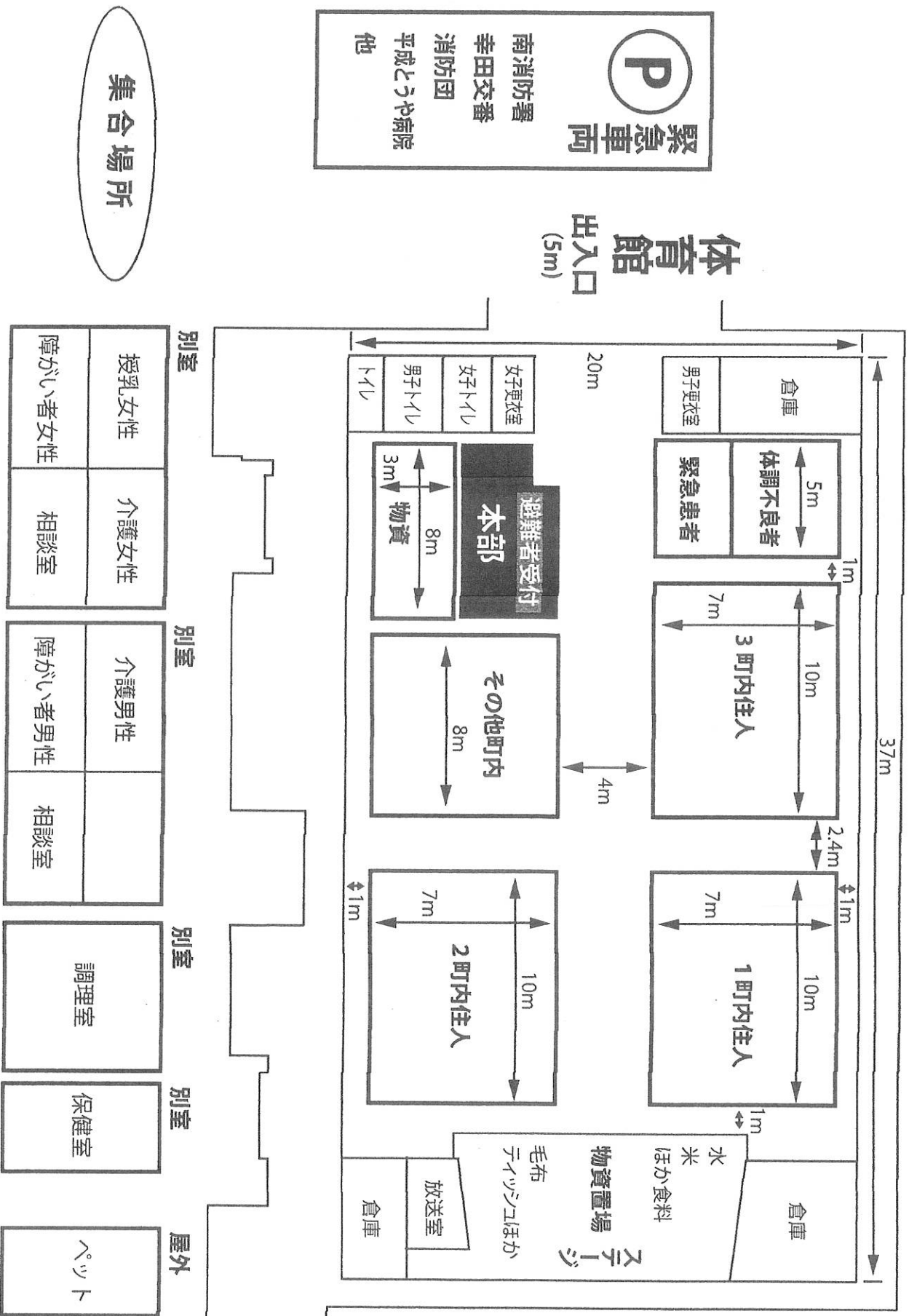
時間	訓練内容	内容	担当者
7:00	災害発生		役員集合
8:00	校長・市担当者現地着	・避難所開設要請	浅井校長・市
9:00		・校長、市担当建物安全点検終了	浅井校長、市
(120 分)		・避難所開設決定	
9:00~	館内受け入れ準備	・避難訓練開始	平江委員長
10:00(30 分)		・準備レイアウトどおりに設営	役員全員
9:55 分	訓練挨拶	・避難者集合	永廣会長挨拶
10:00~	避難者受付	・1・2・3 町内別	総務・情報班
10:30(30 分)		・指定場所誘導(受付簿は世帯単位で作成)	
	傷病者、老人、妊婦、 障害者等	・応急処置訓練(平成とうや病院)	訓練スペース 救護・福祉班
		・指定場所へ誘導し介護	
	水・食料確保	・水ほか 整理及び記帳	食料・物資班
	α 米炊飯	・炊飯開始(調理室 150 人分)	
	駐車場・駐輪場の管理 不審者の警備 簡易トイレの作成	・南小体育館まわり指定箇所 ・特に体育館まわり	警備・環境班
10:10~	応急処置について (訓練スペース)	・実施指導	平成とうや病院
10:30	救急対応(訓練スペース)	・実技指導	南消防署、
11:00(30 分)	AED 操作	・取り扱い指導	南消防署
11:00	段ボールでベッド作製	・作製指導	南消防署
11:10(10 分)	(訓練スペース)		幸田まちづくり
11:10~	貯水機能付き給水装置	・装置取り付け指導	市・上下水道局
11:30(20 分)	(訓練スペース、中庭)		(食料・物資班)
11:30~	閉会	・挨拶 参加者及び協力者へお礼	平江運営委員長
11:40(10 分)		・参加者全員に α 米と水(ペットボトル)進呈	全員で配布
12:00~	撤去	・後片付け	役員全員
12:30(30 分)			

防災訓練スケジュール

時間(予定)	場所	内容
午前 10 時 00 分	体育館前	防災訓練実施挨拶 永廣田迎南校区防災連絡会長
午前 10 時 05 分	体育館入口	受付(避難所開設・訓練開始) 総務・情報班ほか
午前 10 時 10 分	訓練スペース	平成とうや病院看護師による応急処置について 救護・福祉班ほか 参加者
午前 10 時 10 分	調理室	α 米炊飯 食料・物資班ほか
午前 10 時 30 分	訓練スペース	南消防署による救急対応及 A E D 操作 救護・福祉班ほか 参加者 南消防署による簡易ベッド作製 環境・警備班ほか 参加者
午前 11 時 10 分	南小中庭	上・下水道局による貯水機能付き 給水装置取り付け訓練 食料・物資班ほか 参加者
午前 11 時 30 分	体育館演壇	訓練終了挨拶 平江田迎南小指定避難所運営委員長
午前 11 時 35 分	体育館出口	α 米及び水(ペットボトル)進呈 各班
アンケートのお願い	町内ブースでお書き頂き、備え付けの箱に提出ください	

駐輪場

体育館
出入口
(5m)



第1回 防災訓練報告

会場 浜線健康パーク

実施日 平成 30年 11月 11日 日曜日

実施時間 午前 10時～ 12時まで

田迎南校区防災連絡会



